

[主催] 同志社大学 一神教学際研究センター(CISMOR)  
[共催] 同志社大学 グローバル・スタディーズ研究科／神学部・神学研究科

CISMOR 公開シンポジウム

# イスラームの相互扶助は いかに発揮されるか？

## —東日本大震災とトルコ東部地震での活動

【講師・パネリスト】

近内 みゆき (難民を助ける会[AAR]プログラム・コーディネーター)

イディリス・ダニシマズ (グローバル・スタディーズ研究科嘱託講師)

【司会】

内藤 正典 (同志社大学グローバル・スタディーズ研究科長／教授、CISMOR 幹事)

2012年2月25日(土) 15:00-17:20

同志社大学 今出川キャンパス

神学館3階 礼拝堂

- 入場無料・事前申込不要
- お問い合わせ先

同志社大学 一神教学際研究センター(CISMOR)

TEL. 075-251-3972

E-mail: [info@cismor.jp](mailto:info@cismor.jp)

HP: <http://www.cismor.jp/>

## 【プログラム】

- |                |             |   |
|----------------|-------------|---|
| 1) 開会挨拶        | 15:00-15:05 | 内藤 正典   |
| 2) 講演          | 15:05-15:45 | 近内 みゆき  |
|                |             | “AARの活動紹介と地震、その後”   |
|                | 15:45-16:25 | イディリス・ダニシマズ   |
|                |             | “イスラームにおける相互扶助の理念と実践<br>—トルコの支援チーム Kimse Yok Mu の支援活動の事例から” |
| 3) パネルディスカッション | 16:25-17:20 |   |

## 【講師・パネリスト紹介】

### 近内みゆき (こない みゆき)

難民を助ける会プログラム・コーディネーター。福島県出身。記者として読売新聞社に5年半勤務。国際協力の現場で働く夢をあきらめきれず、2011年10月より同会東京事務局勤務。上智大学時代に、東西を結ぶ要衝に位置するトルコに興味を持ち、一橋大学院では内藤正典教授の下でトルコのEU加盟や移民問題などを学ぶとともに、トルコ、北キプロスで現地調査を行った。2011年10月26日から同会トルコ大地震緊急支援チームの一員としてトルコで活動。11月9日の地震で被災した後、1月25日から再びワンで支援活動に加わる。

### Danismaz Idiris (ダニシマズ イディリス)

1975年トルコ生まれ。トルコのセルジューク大学神学部を卒業後、2000年に来日。京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科博士過程終了。地域研究博士。2008年に外資の教育関連企業に入社。そのかたわら、京大、同志社、関大等の大学で非常勤講師を兼任。専門はトルコ・イスラーム文化、イスラーム地域研究等。

### 内藤正典 (ないとう まさのり)

同志社大学グローバル・スタディーズ研究科長/教授、CISMOR 幹事。

1986年～2010年、一橋大学にて教鞭をとる。この間、シリアのダマスカス大学文学部客員研究員やトルコのアンカラ大学政治学部客員研究員として留学。2010年4月より、同志社大学グローバル・スタディーズ研究科長。一橋大学在任中よりCISMORの共同研究員を務め、その活動に深く寄与している。

専門は、現代イスラーム地域研究、イスラーム世界と西欧の国際関係。特にヨーロッパ諸国におけるムスリム移民の社会・文化的問題に関する研究の分野では『ヨーロッパとイスラーム—共生は可能か』(岩波新書、2004年)、『神の法 vs. 人の法—スカーフ論争からみる西欧とイスラームの断層』(共著、日本評論社、2007年)など著書多数。